報道関係各位

【ZIPAIR×再春館製薬所】
11月16日より「薬膳スープ粥」の常時機内販売を開始

漢方発想と「時間栄養学」の融合で、長時間のフライトを「自分をいたわる時間」へ。
機内Wi-Fiを活用した生体リズムチェックも推進

株式会社再春館製薬所（本社：熊本県上益城郡益城町、代表取締役社長：西川正明、以下 再春館製薬所）は、生体リズムに着目したライフスタイルブランド「ポジティブリズム」事業の一環として、株式会社ZIPAIR Tokyo（本社：千葉県成田市、代表取締役社長：深田康裕、以下ZIPAIR）との協業プロジェクトを本格化し、2026年11月16日（月）よりソウル線を除く全路線にて『体においしい 薬膳スープ粥（やさい潤穀・おろし貝柱）』を常時機内販売商品として導入することをお知らせいたします。

これに伴い、機内インターネット（Starlink）環境を活用し、お客様ご自身のスマートフォンで生体リズム（体内時計）に基づく心身の状態を可視化する無料のWeb診断ツール「マイリズムチェック」とのデジタル連携も新たに開始。セルフケア体験を通して移動時間を「自分をいたわる時間」に変革する、新しい旅の習慣を提案します。



■ 本格導入の背景：テスト販売で1,530食を販売。北米路線での「温かい軽食需要」にマッチ

両社が本協業を始動した根底にあるのは、長時間の国際線フライトにおいて多くの渡航者が直面する「時差ボケ」や「到着後の身体の重さ・疲れ」といった不調・悩みを和らげたいという強い想いです。旅行やビジネスに伴う長距離移動では、光によって調整される「中枢時計（脳）」と、食事の刺激によって調整される「末梢時計（内臓）」の同期にズレが生じ、これがフライト特有の疲労や時差ボケの一因となります。再春館製薬所の生体リズム研究、そしてZIPAIRの「乗客の移動体験を快適なものにしたい」という想いが合致し、そうしたフライト中の不調・悩みの時間を「自分をいたわるコンディショニング体験」へと変革するアプローチとして『体においしい 薬膳スープ粥』の機内提供が実現いたしました。

2026年4月1日から5月上旬にかけて実施した国際線全路線でのテスト販売では、この「旅先での体調管理や時差ボケケアに寄り添う」というコンセプトが多くの乗客の共感を呼び、目標を大きく上回る計1,530食を販売。特にフライト時間が長く時差の影響が大きい長距離路線（ロサンゼルス線、ヒューストン線、バンクーバー線など）を中心に高い需要を記録しました。

さらに「到着前の朝食として体内時計がリセットされる感覚があった」「機内で身体が温まり不調なく目的地に到着できた」といった乗客や客室乗務員からの非常に高い評価を受け、この度「旅のコンディショニング食」として常時販売が決定いたしました。

■ 「空の上の時間栄養学」：機内環境と生体リズムに寄り添う2つのアプローチ

再春館製薬所は、「人間も自然の一部」という漢方発想のもと、選び抜かれた自然素材の潜在力をサイエンス技術で最大限に引き出し、自然界の強靭な生命力を人の力に活かすものづくりを大切にしています。

本協業では、再春館製薬所のこれまでの研究知見と、食事のタイミングや質に着目する最新の「時間栄養学」を融合。フライト中の特異な機内環境下においても、お客様一人ひとりの生体リズムや胃腸にやさしく寄り添うコンディショニング体験を実現しています。

① 長時間フライトと「時間栄養学」の相性

時差を伴う長時間のフライトでは、日常の生活リズムが一時的に変化するものです。時間栄養学の観点では、絶食状態が続いた後に「目的地の朝食や夕食の時間」に合わせて適切な食事を摂ることが、体のリズムをスムーズに新しい環境へ馴染ませるサポートになると考えられています。目的地到着前のタイミングで温かいお粥を食べることは、新しい環境へ向かう体を優しく目覚めさせる、理にかなったセルフケア習慣と言えます。

② 気圧や環境の変化を受けやすい機内での「いたわり」

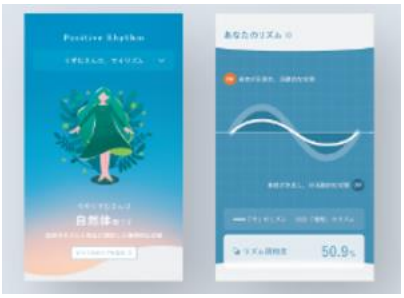
飛行機の中は気圧が低いため、お腹の中の空気が膨らんでお腹の張りを感じやすくなります。また、フライト中は胃腸の働きも弱まりがちです。水分が豊富で温かいお粥は、胃に負担をかけず、内側からじんわりと温めて身体をいたわることができます。

■ 無料Wi-Fi（Starlink）を活用した「生体リズムケア」体験の連動

機内にパーソナルモニターを設けないZIPAIR独自のスタイルに合わせ、再春館製薬所が提供する生体リズム可視化Webツール「マイリズムチェック（https://my-rhythm.saishunkan.co.jp/）」を機内でお楽しみいただける環境を整備。



「マイリズムチェック」イメージ①



「マイリズムチェック」イメージ②

2026年12月15日（火）以降、『体においしい 薬膳スープ粥』を提供するカップに「Positive Rhythm」のブランドロゴと、「マイリズムチェック（日英切替対応）」のQRコードを順次印刷してまいります。Starlinkによる高速Wi-Fi環境下で、温かいお粥を味わいながらご自身の心身の状態をチェックし、フライト時間を「自分をいたわる有意義なコンディショニング時間」へと変える体験をご提供いたします。

■ 今後の展開：「空の上のセルフケア」から、世界へ広がる新しいウェルネス習慣へ

本プロジェクトが目指すのは、単なる機内食の提供という枠を超えた、日本における新しいウェルネス習慣の創造にほかなりません。「空の上で自身の生体リズムを意識する」という体験を入り口に、不規則な生活を送りがちな現代社会へ、日々のリズムをセルフケアで整える文化を広く提唱していく構えです。

今回の取り組みは、その重要な第一歩。今後は、「マイリズムチェック」によって得られた診断結果をさらに活かし、例えば出発前や到着後のラウンジやカフェ、宿泊施設との連動など、時差や環境の変化に悩むすべての方々に寄り添う、よりパーソナライズされた「生体リズムケアサービス」への拡張を計画していきます。

ZIPAIRとの協業を通じて、空の旅を「自分をいたわる時間」へと変え、「空の上のセルフケア」の第一人者として、人々の健やかな明日をつくる“新しいウェルネス習慣”を日本、そして世界へと根付かせていくことを目指してまいります。

■ 提供商品およびサービス詳細

項目	詳細情報
提供商品名	① アクティブ・ウェルネス 薬膳スープ粥【おろし貝柱】 ② アクティブ・ウェルネス 薬膳スープ粥【やさい潤穀】
商品特徴	目的地での活動時間や休息したいタイミングに合わせて摂取することで、体内時計のリセットや生活リズムの切り替え（ON/OFFスイッチ）をサポートします。 **【おろし貝柱】** ホタテ出汁の豊かな旨味と和漢素材が調和した、深みのある優しい味わい。 **【やさい潤穀】** 野菜と穀物の豊かな滋味にスパイスを効かせた、ヘルシーで風味豊かな味わい。
販売価格	各400円（税込） ※クレジットカード・電子決済対応
提供温度	機内オペレーションと安全性を考慮した「70°C」の温水提供
対象路線	ZIPAIRソウル線を除く全路線 （成田＝ロサンゼルス、サンフランシスコ、サンノゼ、バンクーバー、ホノルル、ヒューストン、バンコク、シンガポール等）
本格導入日	2026年11月16日（月）より常時販売開始

フライトでの体験をご自宅の日常でも。再春館製薬所公式オンラインショップにて同製品を一般販売しております。

▼ポジティブリズム 公式オンラインショップ
https://lashiku.saishunkan.co.jp/

■ 会社概要

【株式会社ZIPAIR Tokyo】
株式会社ZIPAIR Tokyoは、日本航空株式会社の100%出資によって設立された、日本初の中長距離国際線LCC（格安航空会社）です。成田空港を拠点に、アジアおよび北米への国際線を運航しています。「NEW BASIC AIRLINE」をコンセプトに、お客さま一人ひとりが必要なサービスを自由に選択できる、新しい航空輸送のあり方を追求しています。（https://www.zipair.net/）

【再春館製薬所】
1932年熊本で創業の、「痛散湯」や「ドモホルンリンクル」をはじめ、漢方理念に基づく医薬品・医薬部外品・化粧品の製造販売を行う「漢方の製薬会社」。「人間も自然の一部」という着想で選び抜いた原料の潜在力を製薬会社の技術で最大限に引き出し、自然界の強靭な生命力を人の力に活かすものづくりが特徴です。2032年の創業100周年に向け、誰もが「明日が楽しみ」と思える毎日を目指す「ポジティブエイジカンパニー宣言」を発表。その「健全な明日（心身の健康）」を支える中核ブランドとして「ポジティブリズム」を展開し、漢方の叡智と生体リズム（体内時計）科学を融合させた独自のウェルネスソリューションを提案しています。
（https://www.saishunkan.co.jp/）

本件に関するお問い合わせ
株式会社　再春館製薬所 本社：熊本県上益城郡益城町寺中1363-1
広報/PR　川田 ゆきえ TEL：080-4135-4218（担当直通）
MAIL：cp-pr@saishunkan.co.jp　TEL：096-289-4444（代表）　FAX：096-289-6000
WEB ：https://www.saishunkan.co.jp/